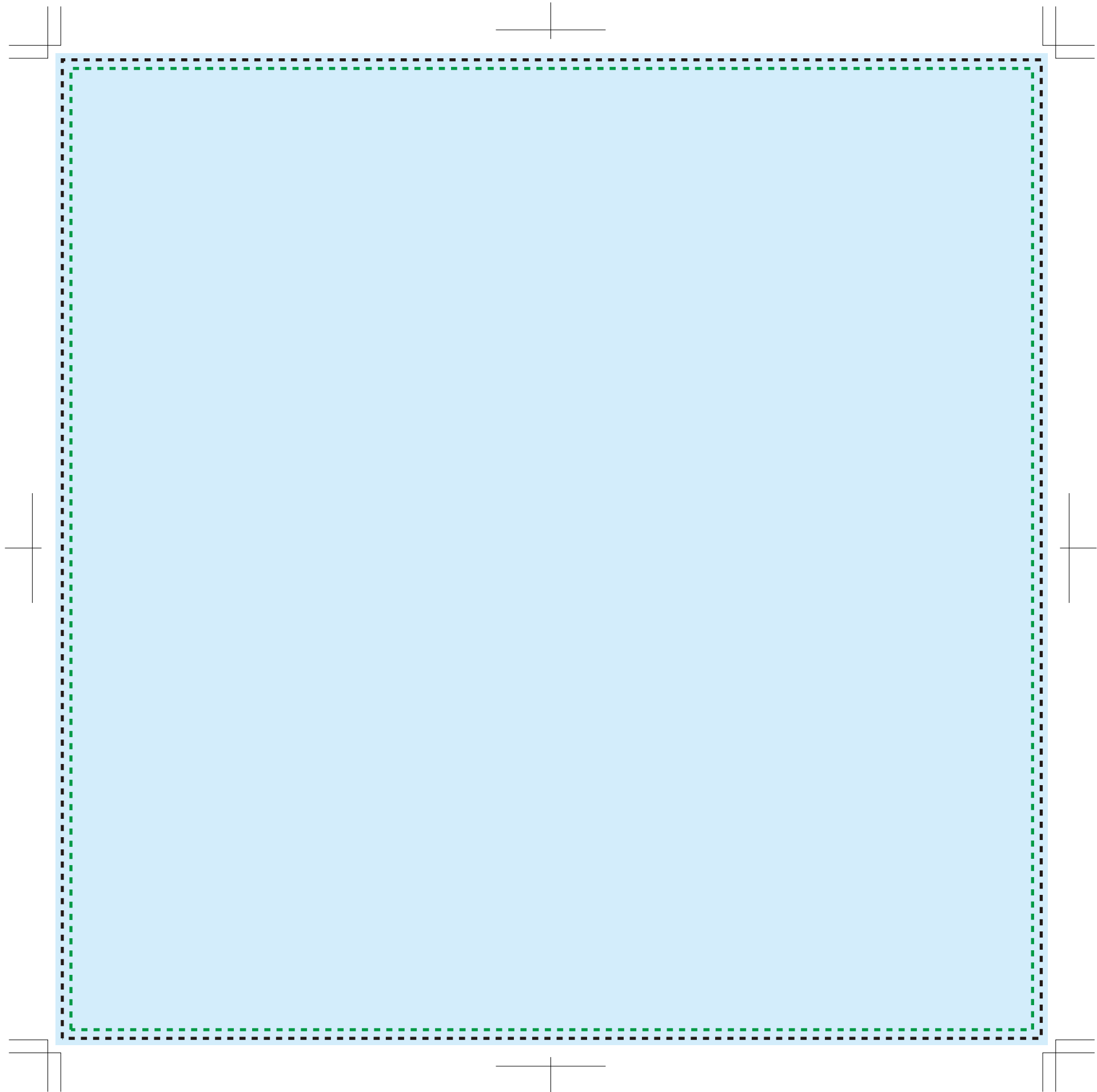


## バックバナーウォール\_W2,265mm\_側面なし

- バナーサイズ W2,265mm×H2,265mm×D295mm
- 印字範囲 W2,265mm×H2,265mm(側面なし)  
(3×3タイプ/正面のみ・側面なしタイプ)



1/10サイズで罫線を作成しています。  
画像データは原寸時で70dpi(1/10サイズでは700dpi)必要となります。



- 全体仕上がりサイズ
- デザイン有効範囲
- 必要データサイズ(塗り足し)



### ◎データサイズと画像解像度について

・illustrator上で拡大縮小されているものは、実寸解像度がいくらになるかを下記の式に従い、計算してください。推奨解像度は実寸で70dpiです。大きく下回る場合はご相談ください。  
「画像解像度」÷「illustrator上での拡大・縮小%」×100=実寸解像度

### ◎色について

- ・illustrator、貼りこみ画像ともに**カラーモードはすべてCMYK**で作成してください。RGBデータは出力時に大きく色味が変わる可能性があります。レジストレーション・スポットカラーも使用しないでください。
- ・黒はK100を使用して下さい。
- ・製造工程上、**実際の印刷物とモニターの色とでは色差が生じます。特に青色については、基本的に青色はC100+M60～70が推奨となります。C100+M100の場合当印刷方式では青紫となりますのでご注意ください。**
- ・C+M+Y+Kの使用色の合計が300%以下になるようにして下さい。  
(合計が300%を超えますとインクが滲んだようなムラになります。)
- ・実際の印刷物の仕上りをご確認したい場合は、色校正も承りますので、担当者までご相談ください。

### ◎透明効果、フィルタ効果等の使用、および画像の埋め込みについて

・透明効果・アピアランス・ドロップシャドウ等のフィルタ効果・シンボル・グラデーションメッシュは出力時に正確に表現できない場合がございます。上記の効果を使用される場合は必ずphotoshop.eps画像に書き出して、リンクさせて下さい。また画像や効果の埋め込みも、元の画像の状態や正確な解像度が確認できませんので、使用される場合は同様にphotoshop.eps画像に書き出して、リンクさせて下さい。

### ◎データの保存形式について

- ・Illustratorでの作成データは「Adobe Illustrator (.ai)」で保存してください。  
【ご注意】保存オプションの「PDF五館ファイルを作成」「配置した画像を含む」のチェックボックスは必ずはずしておいてください。(データ容量が10倍近く重くなる場合があります。)
- ・貼りこみ画像はphotoshopにて「photoshop.eps」で保存してください。  
保存時のepsオプションは下記のようにして下さい  
[プレビュー： tif (f 8bit/pixel)]  
[エンコーディング： JPEG最高画質(低圧縮率)]  
※エンコーディングを「ASCII」にするとデータ容量が10倍近く重くなります。  
※それ以外のチェックボックス項目は**全て外し**ておいて下さい  
※photoshop.eps画像は埋め込まずにillustratorにリンクさせて下さい。